

企画展「戦国の伊達氏—種宗から政宗へ」結果報告

1. 名称：企画展「戦国の伊達氏—種宗から政宗へ」
2. 主催：仙台市博物館
3. 共催：河北新報社
4. 後援：毎日新聞社仙台支局、朝日新聞社仙台総局、読売新聞社東北総局、産経新聞社東北総局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、NHK 仙台放送局、TBC 東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB 東日本放送、エフエム仙台、ラジオ 3FM76.2
5. 会期：令和元年7月12日（金）～9月1日（日） 開催日数46日
休館日：毎週月曜日（ただし7/15、8/12は開館）、7/16（火）
前期展示：7月12日（金）～8月4日（日） 後期展示：8月6日（火）～9月1日（日）
6. 会場：仙台市博物館 テーマ展示室Ⅰ・企画展示室
7. 観覧料：常設展料金
8. 展示構成：

序 章 戦国文書のかたち	第1章 はじまりの伊達氏	第2章 武将の国の治め方
第3章 南奥羽の合戦	第4章 神仏にすぎる	第5章 文化の香り
終 章 戦国の世をふり返る		
9. 関連イベント：
 - (1) 記念講演会（申込制・聴講無料）
7月13日（土）13:30～15:00 博物館ホール 参加164人
講師：桜井英治氏（東京大学教授）
演題：伊達種宗と「塵芥集」
 - (2) しろ・まち講座（申込制・聴講無料） 参加239人
8月10日（土）13:30～16:00 博物館ホール・講習室
講師：佐々木徹（当館学芸員） 演題：戦国大名伊達氏と寺社・信仰
黒田風花（当館学芸員） 演題：伊達輝宗と家臣たち
 - (3) ミュージアムセミナー 7月13日（土）10:30～12:00 博物館講習室・展示室
参加32人（教職員28人、ボランティア4人）
 - (4) 博物館活用研修 8月2日（金）9:30～16:30 博物館ホール・展示室 参加19人（教職員）
 - (5) 友の会広報セミナー 7月16日（月）13:30～15:00 博物館ホール・展示室 参加102人
 - (6) 各種団体・学校等への展示解説 12件（市民センター等7件、学校5件） 参加396人
 - (7) プレイミュージアムイベント「信長・政宗のハンコをつくろう」 会期中開催
参加2,008人（子ども1,424人・大人584人、1日平均44人）
10. 観覧者数：26,203人（1日平均570人）
11. 展覧会の様子や観覧者の感想
多くの方にご覧いただくことができ、戦国時代や伊達氏への関心の高さが感じられた。長い時間じっくり観覧される方も多かった。

〈観覧者の感想（アンケートより）〉

- ・ 塵芥集の写本が4種類もあることが初めてわかりました。
- ・ 太刀「鍬国行」と文書の両方あるのがすごい。
- ・ 文書中心の展示は単調になりがちですが、肩ひじ張らないキャプション見出しや千葉真弓さんのイラストで展示内容が理解しやすかった。
- ・ 古文書の解説文がもっとほしかった。
- ・ ぜひ図録がほしかった。

(展示風景)



(和紙が触れる展示)



(プレイミュージアムイベント)